

高富児童館だより

岡高富児童館 TEL22-4750

今年度、2階の遊戯室には毎日たくさんの乳幼児の「親子さん」が遊びに来てくれました。

2階遊戯室には、専任のスタッフと子育て支援コーディネーターが常駐しています。保護者とお話ししたり、時にはお子さんと遊んだりします。保護者とは、世間話をする但也有ありますが、日々の子育ての悩みも多く聞かれます。同じ子育て中のスタッフが多いので、お互いの経験談や、ほかの保護者も交えながら、「どうしたら良いか、良い方法はないか」など一緒に考えています。

また、子育て支援コーディネーターは、専門知識を活用し、保護者の困りごとに対応できる子育て支援サービスや、施設を紹介しています。行政サービスだけでなく、より身近な地域や民間の情報も提供しています。

子育ての相談はもちろん、自分のこと、家族のこと、なんでも気軽に相談してください。

また、「山県市で子育てを楽しむために♪」のリーフレットができました。

子育て中は、大変なこともいっぱいありますが、楽しいこと、嬉しいことが増えるように、少しでも力になればと思っています。



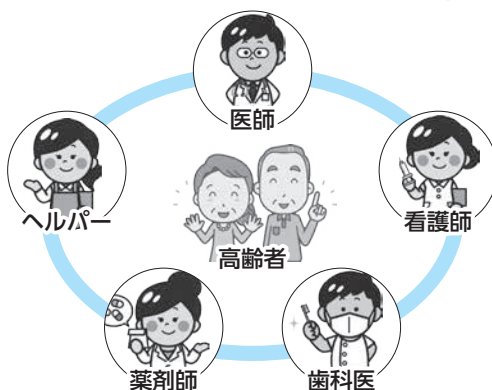
地域包括支援センターだより

岡北部地域包括支援センター
TEL52-3340

地域でいきいきと暮らすために医療と介護は常に連携しています。

病気になったら…

地域の「かかりつけ医」を中心として往診や訪問看護、歯科医師、薬剤師と連携していきます。



介護が必要になったら…

介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して生活できるように福祉や介護保険サービスがあります。

“医療や介護が必要になったとき” “入院や入所が必要になったとき”
不安なく生活が続けられるよう、山県市は「医療と介護の連携」に取り組んでいます。

地域包括
支援センター

地域包括支援センターは高齢者の相談窓口となり、医療機関、介護サービス事業者、住民、自治会などと連携して支援します。お気軽にご相談ください。

3月の認知症カフェ開催予定(市委託事業) 岡健康介護課 TEL22-6838

カフェの名称	場 所	開 催 日 時
花笑みカフェ	東深瀬859番地11 花笑みカフェ内	毎週水曜日 7日、14日、28日 9時30分～11時30分
オレンジカフェひだまり	大門895番地1 喫茶シャルマン内	第2・4金曜日 9日、23日 13時30分～15時
オレンジカフェ	中洞310番地2 食事処 山務内	第2・4水曜日 14日、28日 14時～16時

笑顔輝く明るい未来へ

平成30年成人式



1月7日、平成30年成人式を美山中央公民館で行い、260人が出席しました。

式典では、実行委員の杉山陽帥さんと原野亜美さんの市民憲章の読み上げに続き、出席者全員が市民憲章を唱和。「二十歳の誓い」では、新成人を代表して村瀬希さんと田中仁さんが「全てのめぐりあわせを大切に、育ててくださった方々に誇りに思っていたけりよう、胸を張って生きていきます」と宣誓しました。

式典後は、10人の実行委員が企画した記念パーティーが行われ、恩師や旧友との話に花を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。

平成30年

山県市消防出初式

1月7日、市役所前みんなのげんき広場で平成30年出初式が行われ、消防職員と団員約240人が参加しました。

式典では消防職員と団員の表彰、分列行進、一斉放水が行われました。市長は、「消防団員のみなさんには、日ごろから郷土愛の精神のもと、市民の安心、安全のために活動していただいております、今後も本市の消防防災の要として、ご尽力いただきます」とあいさつしました。

楽しみながら、交流しよう
伊自良保育園でお楽しみ会

1月12日、伊自良保育園でお楽しみ会が行われました。

お楽しみ会は、全園児がグループに分かれてさまざまなゲームを楽しみ、毎年恒例となっています。今年は「ボーリング」「かるたとり」「こままわし」「まとあて」が行われ、年齢の上の子が下の子にルールを教えながら、みんなで楽しんでいました。

新春の雅な空間を

記念館で茶会&コンサート

1月14日、古田紹欽記念館で新春茶会とオカリナ・ピアノコンサートが開催されました。

新春茶会は、和室の落ち着いた雰囲気の中で行われ、茶道ボランティアによるお点前を、参加者が静かに見入っていました。

また、コンサートでは、初春にふさわしい調べと、演奏者の三牧孝至さんと松野弘子さんによる軽快なトークが、参加者の心を和ませました。





青空に、たこ 風よ舞い上げれ 大桑で風あげイベント



1月27日、大桑地区で「風あげて、天まで舞い上げろ」が行われました。主催者の里山アドベンチャークラブは、「山県市協働のまちづくり活動補助金」を活用して、季節にあった里山ならではの体験イベントを毎月企画しており、今回は大人8人、子ども12人の20人が参加しました。

午前中は大桑多目的センターで、地域の人の指導を受けながら風を作

図書管理システム

リブライズを視察

1月29日、市長が桜尾小学校を訪問し、昨年度導入したリブライズの利用状況を視察しました。

リブライズとは、学校図書の蔵書をデータベース・ネットワーク化し、誰でも簡単に蔵書を貸し借りすることができ、図書管理システムです。

桜尾小学校ではこのシステムを利用し、地域住民への図書室の開放を検討しており、まずは学校の教育活動に関わっている人を対象に貸出しを始めています。

市長は、「この学校図書の開放をきっかけに、より地域に開かれた学校づくりが進むことを期待しています」と語りました。



第67回社会を明るくする運動 作文コンテスト表彰



1月24日、第67回社会を明るくする運動作文コンテスト入賞者の表彰式が行われました。

このコンテストは、次世代を担う子どもが作文を書くことを通じて、犯罪のない明るい社会を築こうとする運動の理解を深めてもらうことを目的に実施しています。コンテストには、優秀賞4人と優良賞9人が入賞し、表彰式当日は11人が出席しました。

優秀賞受賞者は次のとおりです。

(敬称略)

優秀賞 月山穂乃花(高富中①)、原尾菜月(高富中②)、岡田紗良(梅原小⑤)、横山遥花(伊自良南小⑥)

鬼はそと、福はうち！

富岡保育園で豆まき会

2月2日、富岡保育園で豆まき会が行われました。園児たちは、園長から節分や豆まきについての話を聞いた後、歌を歌ったり、節分に関する寸劇を見たりしました。劇では、鬼の登場に泣き出す園児もいましたが、真剣な表情で鑑賞しました。

劇を鑑賞した後、園児たちは自分の中の泣き虫鬼やいじわる鬼を追いつくため、自分で作った鬼の面をつけて豆まきを行いました。

園児たちは、楽しみながら日本の伝統文化に触れることができました。



高齢者生活支援サービス 新たな担い手の養成



1月24日、26日、ふれあいセンターで65歳以上の要支援認定者に対して洗濯、調理、掃除、買い物などの生活支援サービスを提供できる新たな担い手の養成研修を実施しました。

受講者は、介護保険制度、介護予防、認知症、コミュニケーション技法、地域福祉などの講義に熱心に耳を傾けていました。このあと、実際の現場での実習が始まります。

養成研修を修了された皆さん、生活支援サービスを提供できるホームヘルパーとして地域での活躍を期待しています。

みまもりボランティア・ 介護予防サポーター養成講座を開催

1月～2月に一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、軽い認知症の人の安否を確認する「みまもりボランティア」と、高齢者の健康づくりや介護予防の取り組みを支援する「介護予防サポーター」の養成講座を開催しました。

受講生はいずれも16人。介護保険制度や認知症、回想法やフレイル（加齢に伴う心身の活力低下）予防などの講座を意欲的に受講し、高齢者を支える活動に生かしていきます。



教員の資質向上に向けた 連携に関する覚書締結式



1月30日、岐阜大学大学院教育学研究科教職実践開発専攻と「教員の資質向上に向けた連携に関する覚書」を締結しました。

この覚書は、岐阜大学教職大学院と市教育委員会が、教員の資質向上を目的とした人材育成や教育研究において、緊密に連携および協力して推進することを目的とするものです。

この覚書により、小中学校教職員に対する高度教育専門職としての人材育成や、学校現場の課題解決につながる積極的な支援が期待できます。

伊自良中学校で 人権作文コンテスト感謝状贈呈式



1月26日、伊自良中学校で人権作文コンテストに関する感謝状の贈呈式が行われました。

このコンテストは、生徒が作文を書くことにより、人権尊重の重要性などについて理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けることを目的に実施されています。伊自良中学校は、長年継続的にコンテストに参加し、人権意識の高揚のために尽力したことが認められて感謝状を受けました。

贈呈式当日は、人権擁護委員の梅田牧男さんから生徒代表に感謝状が贈呈されました。

にぎわいある施設を目指して 指定管理基本協定調印式



1月24日、四国山香りの森公園および香り会館の指定管理基本協定調印式が行われました。

民間の能力を活用しながら、市民サービスの向上などを図ることを目的に、4月1日からドルフィン(株)が、両施設の管理運営を行います。

市長は「地域の人材を活用し、人の集まる施設にしてほしい」と話し、ドルフィン(株)の代表取締役の小森崇稔さんは「にぎわいのある人々の憩いの場所となるような施設にしたい」と意気込みを語りました。